



▲帖佐十九日馬踊り（稻荷神社）

かごしま

あいら

市議会だより

No.23

3月定例会

平成28年4月30日発行

報告

議会が変わる

23

条例

空家対策

8

注目

平成28年度
注目事業

5

予算

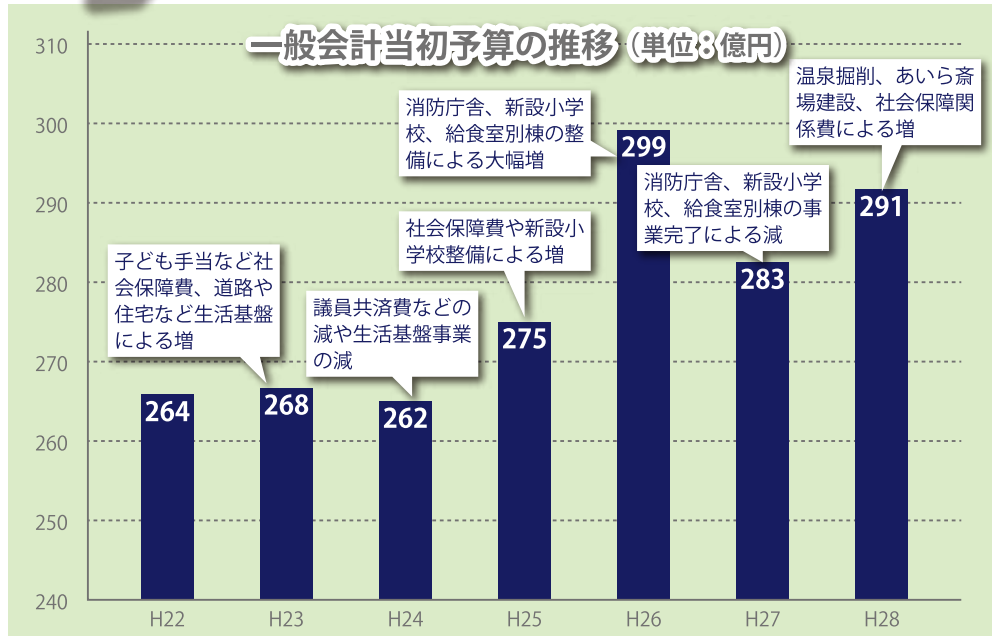
290億8200万円

2

8,200万円

予算審査特別委員会で予算審査

当初予算対前年比 **2.7%増**



平成28年第1回定例会は2月18日から3月25日まで37日間の会期で開きました。18日市長施政方針及び28年度当初予算案、27年度最終補正予算案等の上程がありました。

他に特別会計予算、水道事業会計予算や条例改正を含む26の議案の審査を行い、全ての議案を原案通り可決しました。また請願1件、陳情5件のうち4件を採択し、人事案件9件を同意・適任としました。



▲始良公民館前庭で花の宴を楽しむ市民

一般会計総額
290億8200万円

当初予算は対前年度比で+2.7%、金額にして7億7400万円の増額です。
増額の主な理由は、くすの湯の温泉掘削やあいら齋場の建設による衛生

費と福祉や保健、医療ニーズに対応するための社会保障関係経費の増です。
予算審査は、予算審査特別委員会を設置して、総務、文教厚生、産業建設の3班に分かれて、執行部が提出した予算案等に基づき実施しました。

当初予算 290億

総務班

総務部の主なものは特別職人件費のほかメンタルヘルス改善等の職員福利厚生費、加音ホールの維持管理経費、山田他3出張所や堂山・木津志簡易郵便局委託等。

企画部では、実施計画の策定、まち・ひと・しごと総合戦略の検証、過疎地域自立促進基金事業等。
蒲生総合支所の主な事業は、くすの湯整備事業です。

主な質疑

質疑 公共施設マネジメント計画の進捗状況は。

答弁 検討委員会からの答申をもとに基本計画を作成中。原案を公開して意見を募集して策定します。

質疑 デマンド交通のモデル地区の検討は。

答弁 5年間を見定めた計画の中でモデル地区設置出れば、計画と実証実験を比較検討していきます。

質疑 選挙年齢引き下げの対象者の啓発は。

答弁 18歳の高校生には出前授業や模擬投票を実施します。19歳は入場券送付の際、啓発チラシを同封できるか検討中です。



▲堂山小学校

文教厚生班

市民生活部の主なものは、個人番号カード交付の経費や消費生活センター、廃棄物収集・運搬・処理、斎場施設整備等です。

保健福祉部では扶助費が主です。

教育部ではスーパーサイエンス総合推進やいじめ問題対策事業等のほか蒲生のクヌ保護増殖事業並びに森山家耐震工事等です。

主な質疑
質疑 イオンタウンの窓口業務について。

答弁 証明発行は、市民課と同じ装置を設置し、オンラインで結んでパスポートの受付・審査を行います。交付事務は29年4月から実施予定です。

質疑 防犯カメラについて。

答弁 帖佐駅と始良駅に設置し、警察と協定を結び管理を行います。

質疑 認可外保育施設への補助について。

答弁 認可保育施設の拡充、待機児童対策を優先し支援、財源確保に向け研究していきます。



▲耐震工事を予定している国登録文化財「森山家住宅」

産業建設班

農林水産部の主なものは、鳥獣被害対策協議会への補助金、農地集約化を図る中間管理機構、活動火山防災官農事業、米丸地区のパイプライン化、重富漁港の長寿命化調査等。

建設部では桜島スマートインターチェンジ整備、松原たいこ公園、森山・松原線の道路改良、総合運動公園の駐車場の増設です。

主な質疑

質疑 棚田等保全協議会負担金について。

答弁 28年度から初参加して県と一緒に加治木地区を調査します。

質疑 木田橋改修工事の完成予定は。

答弁 工程が遅れている原因は、県公安委員会及び国土交通省との交差点協議です。予定より1年遅れ31年度末になりそうです。

質疑 スマートインターチェンジ周辺道路に関する用地交渉は。

答弁 全体で7割程度の進捗で今後とも粘り強く努力していきます。



▲拡幅が待たれる木田橋

一般

特別

合計額 482億2,061万円

12億2,459万円増

可決

○ 後期高齢者医療については微増。
 ○ 介護保険の予算は65億2933万円、0・04%減の横這い。
 ○ 農業集落排水事業は山田2期地区の拡張工事。

特別会計

総計 191億3861万円

主な事業

○ 国民健康保険の歳入歳出予算は110億7140万円、2・4%の増額。
 徴収率が低い理由は、県の平均に近づけたいが、欠損にならないよう控えめに設定しています。

水道会計

水道事業は平成28年度の事業予定は給水栓数3万4600栓、年間給水量773万8200m³を見込み、浄水に要する経費と施設の整備・更新経費を計上。
 収益的収入は13億2094万円。支出は10億8523万円。



▲竜門小学校を3月に巣立った児童達

可決

賛成23名
反対0名

資本的収入で1億5500万円、支出は7億8976万円。(不足額6億3476万円は損益勘定留保資金などで補てんする)
 簡易水道事業は6地区の簡易水道事業及び5地区の飲料水供給施設の維持管理を行い、歳入歳出はそれぞれ2億1451万円。

一般会計 補正予算

補正予算は1億7109万円の減額です。この結果、平成27年度歳入歳出総額は288億9626万円です。

うち11億3037万円が繰越明許費の追加です。繰越明許費の主な事業は、新富町の公営住宅建設事業やスマートインタージェン関連社会資本整備事業、鍋倉く触田線他の一般単独道路整備事業。認可保育所おひさま移転工事など。

人事

公平委員会・固定資産評価委員会・副市長2人の選任、人権擁護委員の推薦、教育員会委員の任命を認めました。(7ページ)

条例

始良市行政不服審査会条例制定など。
 条例改正は始良市職員の給与に関する条例や旅館・ホテル条例の一部改正など10件。(8・9ページ)

陳情

「新留小学校の文化的活用を求める陳情」他2件を採択。2件不採択。(10・11ページ)

請願

「始良市武道館建設に関する請願」を採択。(11ページ)

あいら斎場施設整備事業

10億518万円

(平成29年4月供用開始予定)

平成28年度

注目事業



▲安らぎと尊厳を感じる新しい火葬場

新火葬場建設に伴う施設整備事業です。

質疑 地元業者は入るのか。

また、備品関係はどのような考えか。

答弁 提案書には地元業者というかたちでは出てきません。

ただし、工事の見積もりの中で地元の業者をお願いすべき工事内容としては、塗装工事や電気設備工事などが該当します。備品関係は地元の業者で考えています。

質疑 昨年度は見積もりが甘く、大きな補正が組まれたが、当初予算を組む時に気を配った点は。

答弁 実施計画の中で数字の中身は、ほぼ予算の枠に収まっています。

ただし、2月末に詳細な設計が納品されたので、若干の誤差があるということには否めませんが、数字的には予算内で収まります。

くすの湯整備事業

9981万円

くすの湯の安定した経営を維持するため、新たな温泉源の確保を行う事業です。

質疑 新たにくすの湯の整備事業で大きな予算を投入するが、利用者数を増やすために今までどおりのやり方ではなく、もう少し工夫が必要ではないか。

答弁 これまで思い切ったPRができなかったため、新たな温泉源で湯温・湯量が確保出来れば、あいらびゅー号との連携、売店での有機農業に関する情報発信、中庭でのイベントなどを組みながら長期的な集客活動を進めます。



▲新たな温泉源の確保を行う「くすの湯」



▲交通インフラ整備が進みます（サービスエリア線）

サービスエリア線と鍋倉・触田線の工事費、桜島スマートインターチェンジ整備に伴う建物及び電柱、埋設物等の移転補償費などの経費です。

スマートIC整備事業
8億939万円
※社会資本整備総合交付金事業

認定子ども園（西始良校区） 施設整備費補助

1億5313万円

※次世代育成支援対策施設整備事業



平成27年に策定した、「始良市子ども・子育て支援事業計画」において教育・保育提供体制の確保、子ども・子育ての支援の質・量の拡充を図るため当計画に基づき、認可保育所等が整備されていない西始良小校区に、安心子ども基金を活用した認定子ども園の整備を図るものです。

F M放送を通じて、防災情報や防犯情報、行政に関する情報を防災行政無線や他の情報伝達ツールと組み合わせ、リアルタイムな情報を多くの市民に提供します。

**コミュニティFM
整備・運営事業**
4300万円

質疑 イオンタウン内にF M放送局が設置されるが、防災行政無線が聴きづらい地域については、F M放送局と同じ情報を流すことで難聴地域の解消になるか。
答弁 今回整備するコミュニティFMは、災害等が発生した場合に緊急情報については防災行政無線を通じて、コミュニティFM局と連携して緊急割り込み放送が可能となるので、難聴地域の解消になります。

質疑 開局後の運営や工事内容を示せ。
答弁 イオンタウン始良2期工事施設に、市が放送スタジオを設置し、コミュニティFM放送に必要な初期基盤整備を行い、その後の運営・維持管理を、民間の運営事業者が行う「公設民営」方式で運営します。
工事については、放送資機材及びF M波を市内に送る送信所の設備整備です。

県内初
女性副市長
誕生!!

副市長2人制 選任を賛成多数で同意



西宮島町
西井上 洋子 氏
(63歳)

本市が積極的に取り組んでいる男女共同参画社会の形成や高齢者・障がい者・児童福祉問題、特に子育て世代に対する取組みをはじめ、救急医療など地域医療体制の整備や健康増進・医療費扶助対策などを担当する女性副市長です。

「西井上 洋子」氏



松原町
久保 力 氏
(61歳)

市長の命を受け、政策及び企画をつかさどる筆頭の職と併せて、新庁舎の建設をはじめ、県央の拠点都市として整備が急がれる国道・県道などの土木事業や公園・住宅・農林水産業などを担当します。

「久保 力」氏



松原町
岩元 真美 氏
(54歳)

教育委員会委員の任命には、地方教育行政の組織運営に関する法律の規定に基づき、議会の同意が必要です。
「岩元真美」氏は、小学校教諭、特別支援教育支援員を経験し、また、PTA役員、子供会育成会などで活躍されました。
始良市議会では、人格・見識ともに適任者と判断し、同意しました。

「岩元 真美」氏

教育委員会委員の任命に
賛成多数で「同意」

公平委員会委員

蒲生町北

川瀬 孝二氏 (69歳)

固定資産評価

審査委員会委員

西宮島町

鎌田 一典氏 (63歳)

東餅田

川崎 栄寿氏 (65歳)

船津

有江 喜久雄氏 (64歳)

人権擁護委員

平松

今村 和子氏 (64歳)

加治木町木田

大迫 紀美江氏 (65歳)

納税者の負担軽減 を図る見直し

納税者の負担軽減を図る市税条例の改正がありました。

徴収猶予制度の見直しでは、分割納付の申請手続き基準に関する規定を追加しました。換価猶予制度の見直しでは、徴収猶予・換価猶予の際、担保の基準の猶予金額・猶予期間等の規定を定めています。

また行政手続による特定の個人を認識するための番号制度により、市税の減免申請書等の修正を行いました。
(平成28年4月1日施行)

可決
賛成20名
反対3名

条例

家庭的保育事業特例に 准看護師を追加



▲お友達と一緒に

小規模保育事業所A型・B型及び事業所内保育事業所において、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の特例は、当分の間、保健師又は看護師を1人に限って保育士とみなすことができるようになっていました。しかし、これでも保育士の確保が困難な地域がある事情を踏まえ、准看護師も追加されます。

可決
賛成19名
反対4名

空家等の 対策協議会を設置

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、空家等対策協議会を設置します。委員は15人以内で地域住民、市議会議員、学識経験者等です。

協議会では、市内の空家の現状把握や分析等を行い、空家等に対する対策を検討し、空家等対策計画を策定するものです。

可決
賛成23名
反対0名



▲管理されていない空家



▲始良市オリジナル商品がたくさん！

ふるさと納税の活用基金を設置

ふるさと納税は、ふるさとへの恩返しや好きな地域を応援することで、地域活性化や人口減少対策に効果があり、出身地に限らず全都道府県・市町村から選ぶことができます。

始良市に寄せられた寄付金は、基金に積み立て、活気あるまちづくりを推進するための財源に充てられます。

可決
賛成23名
反対0名

18人以下の小規模な通所介護を市町村で運営

要介護状態で、その利用者が自宅で日常生活を営むことができるよう、必要な世話や機能訓練を行い利用者の家族の負担軽減を図ります。

これまで県が指定していた、通所介護（デイサービス）のうち18人以下の小規模なサービスを地域密着型サービスとして市町村に移行します。

事業者は、利用者や家族等による運営推進会議を

設置し、活動状況の報告、評価を受ける等、要望・助言を聞く機会を設けます。

可決
賛成20名
反対3名

行政不服審査法の改正に伴い16条例を一括して改正

行政が市民に行なった行政処分不服がある時、申し立てる制度（不服申し立て）行政不服審査法が全面改正されました。

改正の要点は「公正性の向上」を確保することにあります。この法律改正に伴い関係する条例が改正されます。

主なものは、市の情報公開、個人情報保護審査会条例が廃止され、行政不服審査会に集約されます。市職員の給与や人事行政に関する条例、固定資産評価委員会条例、市税条例、文化財保護条例、手数料等が改正されます。

可決
賛成17名
反対6名



▲やっぱり孫はかわいいなあ

その他の条例

- 市行政不服審査会を設置。
- 営利企業に再就職した元職員に対する、現職員への働きかけの規制等を規定するもの。
- 職員が外国で勤務する配偶者に同行し、生活を共にするための休業制度。
- 消費生活センターの組織及び運営等に関する事項を条例で定めるもの。
- 対象火気設備の拡大に伴う火災予防条例の改正。
- 法律改正による市重度心身障害者医療費助成条例の条項の繰り下がり。
- (廃止)
 - 旅館、ホテル施設を誘致する条例はホテル立地協定を締結したことから平成29年3月31日に廃止。

陳情 5件

採 択 3件

不採択 2件



▲地域の活性化を期待

新留小学校の文化的活用を求める陳情書

陳情者 村尾 宗次
藤浦 清香

化として森の学校楠学園というリースクールが利用されていますが、子どもの学習活動を始め、地域のサロン活動、自然体験、創作活動等ができるように楠学園を管理主体として幅広い活動ができるように検討をお願いします。

陳情の趣旨

新留小は、平成19年3月から休校となっており、現在は、地域の活性化

採 択
賛成23名
反対0名

新留地区教員住宅の活用を求める陳情書

陳情者 村尾 宗次
藤浦 清香

陳情の趣旨

教員住宅は、校長・教頭住宅の2棟があり、休校以来蒲生中学校の先生の一時期借借もありましたが、それも数か月で不在となり、現在は屋内外の傷みや腐食も進み、このままでは廃屋となることが憂慮されます。同地区において、これまでUターンの希望者が実現できなかった事例もあります。ぜひ市民に貸借できるように開放していただけることを希望します。

採 択
賛成23名
反対0名

始良市制は日本国の法運用か恣意的運用か明確に

陳情者 鎌田 務

不採 択
賛成3名
反対20名



▲市民への開放を望む教員住宅

川内原発の免震重要棟建設に関する陳情書

陳情者 松尾 晴代

陳情の趣旨

九電は規制委員会や県民への約束を裏切る形で2号機営業運転から一か月後に、免震重要棟建設を撤回。現在ある耐震構造の代替緊急時対策所を緊急時対策所とし、その隣に耐震支援棟を建設する設置変更許可申請を規制委員会に提出しました。九電自身の資料にも、免震重要棟の必要性が述べられています。

※採択後、関係機関へ意見書を提出しました。

採択
賛成16名
反対7名

賛成討論 神村 次郎
反対討論 堂森 忠夫

電力に免震重要棟の早期建設を求める意見書を提出して下さい。

安全保障関連法制の廃止を政府に求める意見書に関する陳情書

陳情者 山下 晶子
有川 洋美

陳情の趣旨

立憲主義を無視し、国民の半数以上が反対し、憲法学者の97%が違憲と言っている安全保障関連法案の強行採決は、民意を踏みにじった国家による暴挙です。二度と戦争をしないという決意のもとに憲法9条を定め、平和を保ち続けてきた日本を子や孫の時代に残すことは、今の大人の責任。日本の平和主義を否定している安全保障関連法制

を認めず廃止し、あるいはせめて発動させないよう政府へ意見書を提出して下さい。

不採択
賛成9名
反対14名

賛成討論 本村 良治
渡邊 理慧
神村 次郎
反対討論 竹下日出志
東馬場 弘
犬伏 浩幸

請願 1 件

採 択

始良市武道館建設に関する請願

請願者 内村 秀樹
紹介議員 谷口 義文

剣道連盟や空手道連盟も武道館建設を願っています。現在県内43市町村中30の市町村に武道館があります。地区・県・九州規模の大会や、合宿、講習会等が開催されることにより市発展に繋がります。武道館建設に向けて請願いたします。

賛成討論 田口 幸一
谷口 義文

請願の趣旨
現在、市には武道館が無く、市の選手権大会や合同練習会場として、学校の武道館を使用しています。どこも一面しか畳がなく、同時に二試合が現状です。

採択
賛成23名
反対0名



▲市の武道館建設を望む

結露問題に対処すべき

市長／対処について今協議している

山田住宅



和田 里志

和田 昨年子育て支援住宅として新築された山田の借上げ型市営住宅が、結露問題で多くの苦情が寄せられている。市も直接入居者の声を聞いて対処すべきではないか。
市長 2月に現地調査をしたが、子育て支援住宅として複層ガラスを使用



▲結露がひどいと苦情の寄せられている、「山田の借上げ型市営住宅」

するなど配慮しただけに建築業者も驚いている。対処について今協議しており、放っている状態ではないことは理解して欲しい。

各部・課の要求
市長／各課は枠内で要求し査定

和田 新年度予算について各部・課の予算要求額と達成率枠配分は。
市長 各部・課の予算要求額は約304億円であり、その達成率は95・7%である。

課・事務局単位で枠配分を行い、その範囲内で予算要求を行い、査定を実施した。

を問う

一般質問

ゴミ・資源物

毎日品目を変えて出す

市長／検討が必要



湯川 逸郎

湯川 市民の利便性を高めるために、指導員もいらないゴミ・資源物の出し方を毎日品目を変えて透明袋で、自宅近くにあるゴミステーションに出す方法への改善を問う。

中学3年生までの医療費
市長／条例改正を議会に上程

湯川 中学3年生までの医療費の無料化は、実施計画に明示されているが、新年度のいつの時点で予算計上され、実施をされる予定か伺う。

市長 市民の負担軽減を図る政策として、資源物集荷所の拡充についての検討が必要と考えている。

市長 実施時期については、条例改正を議会に上程する。
予算は、2千300人程度で、1千900万円を計上する予定である。

その他の質問
○障がい児・障がい者福祉行政



▲2週間で一巡するカレンダー

高齢者・障がい者支援

タクシー券の発行を

市長／調査研究する



田口 幸一

田口 高齢者や障がい者から、病院や買い物に行く時、タクシー券を発行してもらいたいとの声を聞く。

他の自治体ではすでに発行している市があるが、このことをどのように考えるか。

市長 高齢者や障がい者が核家族化や生活交通の利便性が低いことなどにより通院や買い物などの日常生活が困難となっている実態については、本市でも課題である。現在、障がい者に対し



▲誰にでもやさしいまちづくり

市政

21人が



森 弘道

県内一を目指せ

市長／制度の整備を図る

子育て支援

では、路線バスやタクシー等の公共交通機関において事業者の判断で運賃の割引制度が設けられている。また運転免許自主返納カードをお持ちの高齢者については、本市のほか霧島市・湧水町に営業所があるタクシー会社を利用すれば一割引になる。始良市でも調査・研究していく。

その他の質問

- 野良猫対策条例制定
- 思川の汚れ対策
- 平松地区の企業から流れる排水対策



▲踊りや野点が出来る舞台（義弘公園寺跡）

森 「子育ては始良で」を最上位に掲げ、県内一暮らしやすいまちを目指したらどうか。

市長 妊娠出産包括支援として母子の産後ケア、イオンタウン始良での支援事業、一時預かり事業等の実施、ひとり親世帯の保育料の軽減等、制度の整備を図る。

森 市の育英制度利用者が市内に就職し、3年間居住したら返還金の二分の一を免除する等はどうか。

教育長 本市の育英制度は、定住促進や就職後の経済支援を含めた奨学金制度とは趣旨が異なる。

県が先行して実施する定住促進の制度の推進を見守り研究する。

森 歴史民俗資料館が手狭になってきている。観光と一体となった館の在り方や場所等を含め、検討すべきではないか。教育長 館の在り方、計画については、総合的歴史民俗資料館の基本構想策定に向けて調査研究する。

その他の質問

- 研究公開とおもてなし

空店舗対策

交流人口を観光に 繋げるべき

市長／あいらびゅー号の運行を
見直す



鈴木 俊二

鈴木 市に訪れるインバウンド等の観光客を地元産業活性化の視点で観光に繋げるべきではないか。

市長 イオンタウン始良の経済効果は180億円見込まれ、市内にホテルが完成すれば滞在型観光客の大幅な増加も予想される。

結成率は伸びたか

市長／協議会と組織再編向け
で協議中

鈴木 前の一般質問で自主防災組織の結成率の向上を図ることだったが、結成率は伸びたか。

市長 自主防災組織は、防災の共助体制の充実・強化を図るため必要不可欠なものである。

結成率は79・6%から80・8%と微増となっているが、結成促進と育成強化を図るため、協議会単位で編成に取組んでおり、現在、各コミュニティ協議会と組織再編に向けて協議を進めている。



▲提案した街中消火器

今後の計画

市長／芝の張替え、クラブハウス・駐車場の整備を行う

総合運動公園



萩原 哲郎

萩原 総合運動公園の陸上競技場の天然芝、多目的広場の人工芝の張替え、第2多目的広場の駐車場整備について今後の計画を示せ。

市長 陸上競技場の天然芝の張替え、多目的広場の人工芝化、老朽化しているクラブハウスについて、平成30年度の整備を計画している。

では、平成30年度の整備を計画している。

第2多目的広場及び駐車場整備については、平成28年度は測量設計を実施し、施設の検討を行う。

道路改善対策

市長／協議会を行い推進に努める

萩原 重富中学校西側校門5差路弓道場前の市道と、一歩間違えれば命も落としかねない市道池島星原線の道路改善対策を示せ。

市長 交差点から140メートルの区間の排水構造物の改良や、交差点中心部へ向けた道路線形の



▲天然芝化がもたらされる陸上競技場

変更を行う予定であり、今後、始良警察署など関係機関との協議を行い推進に努める。

市道池島星原線の改良工事については、産業建設常任委員会により指摘を受けていることから、緊急度の高い路線等の事業箇所の精査や、対応可能な補助事業などを検討していく。

その他の質問

○重富中学校校舎等の改善対策

○大雪対策

○旧堂山小学校建て替え工事

照明灯の設置を

市長／設置に向けて検討

加治木駅前
大通り線



東馬場 弘

東馬場 加治木駅前大通線の歩道は一部改良されたが、残り部分の整備と公園通り線との交差点に照明灯の設置はできないか。
市長 平成24年度に107メートルの歩道改修を実施したが、平成28年度は西側320メートルを



▲未整備の歩道

実施する計画であり、今後も整備の推進を図る。また、駅前大通り線と公園通り線の交差点には道路照明灯が設置されていない状況なので、設置に向けて検討する。

食へ物アレルギー

市長／文科省の資料で研修に取り組む

東馬場 多様化する子どもたちの食へ物アレルギーに対する教職員の取り組み状況を示せ。
教育長 学校管理指導表に基づき、保護者と面談

した後、校内の対応委員会でも対応内容を決定し、個別支援計画を作成している。

また、教職員のアレルギー疾患への理解促進のため、文科省から配布されたアレルギー疾患対応資料等を活用した研修を各学校で取り組んでいる。

その他の質問 ○公職選挙法改正

吉村 耕作放棄地を借り上げ市民農園にして、交流人口を増やし、有害鳥獣対策の有効施策を検討できないか。



▲耕す主がいなくなった整備済みの耕作放棄地

西別府・嶽地区

地域課題の根本的な解決

市長／共生・協働で地域づくりを推進



吉村 賢一

吉村 西別府・嶽地区は地域的な課題を整理し、行政としても根本的な解決方法を検討すべきである。

このような限界集落に対する行政の考えを問う。
市長 広域的な自治会の合併推進や移住・定住策の新たな導入など、校区コミュニティ協議会やNPO法人等と協議し、共生・協働による活力ある地域づくりを推進する。

市長 有効な手段と考えるが、水道施設、トイレの整備や鳥獣被害防止対策が必要。地域の方々の意見を聞きながら今後研究していく。

温泉保養券の有効活用
市長／交通手段に利用することは考えていない

吉村 温泉保養券は利用者ニーズに応じたサービスであるべきで、バス券、タクシー券、プール券にも有効活用できないか。
市長 年間利用枚数は30万4905枚で73・4%の利用率。目的は高齢者の健康の保持増進と心身をリラックスさせ、余暇の有効活用や引きこもり防止なので、交通手段としてバスやタクシーに利用することは考えてない。

地域活性化を図れ

交流人口

市長／検討する



堂森 忠夫

- 堂森 交流人口拡大を図り地域の活性化を求む。
- ① 永原校区の雛場分校跡地の建物は崩壊寸前で、時代に対応した施設を新築すべきではないか。
- ② 永原市営住宅建替の早期実現を目指し、建設検討会を前進させているか。
- ③ 熊本県美里町と八代市



▲嶽・雛場地区の鳥獣被害を聞く会

には、石段の長い階段があり、市民の体力づくりや県外客が多く訪れ人の交流が地域力を育んでいる。市内でも階段設置を官民一体で取組めないか。

市長 ① 活発な活動ができるよう支援する。市民と協働した市民参画が重要と捉える。

② 検討会は設置していない。財政や他の事業等を考慮し、実施年度を検討する。

- ④ 市総合運動公園の整備充実を図り、スポーツ交流拡大に努めよ。
- ③ 江戸時代からの旧街道にあたる石畳の三坂を素材に生かし、地域の活性化を図る。
- ④ 駐車場や多目的広場、陸上競技場、クラブハウスの整備を計画。

子育て支援

子ども食堂を開設

市長／今後研究する



竹下 日出志

竹下 ひとり親家庭で親が忙しく、一人で食事をしていない子どもたちに、無料や低価格で食事を提供する「子ども食堂」を開設する考えはないか。

市長 平成28年度から全国で初めて、北九州市や堺市が「子ども食堂」を実施する。

本市では、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのない社会を目指して、児童クラブのあり方等も含め、今後研究する。

食品ロスの削減運動
市長／30・10運動を今後研究する

竹下 食べられるのに捨てられている、食品ロスが大きな問題である。会食や宴会などで、乾杯後の30分間と、お開き

前10分間は、自分の席で料理を楽しむ、「残さず食べよう！30・10運動」を推進する考えはないか。

市長 提案の30・10運動は、良い見本である。

広報紙等でその運動を紹介し、食品ロス削減にはどの方法が効果を出すか、家庭や飲食店などと行政が、今後研究する。

○ 始救キットとあんしん携帯カードの普及



▲毎月30日は冷蔵庫クリーンアップデー

地域格差

分析と検討

市長／拠点地域の整備図る



森川 和美

森川 大型商業施設が市中心部に進出した。まずは地域格差が拡大する。格差の分析と、解消・格差縮小への施策は。

市長 以前から沿岸部の中心市街地と山間部には格差が存在して課題の一つでもある。山間部は少子高齢化、人口減少により商店や金融機関などがなくなり悪状況が加速している。小学校区単位で拠点整備を図りながら、公共交通網の整備を進め、多極ネットワーク型コンパクトシティ構想を推進

していく考えである。また拠点整備は行政だけで行えるものではなく、17校区のコミュニティ協議会と協働しながら整備を図っていくと同時に、交通網整備のため（仮称）始良市地域交通網形成計画を策定していく。

森川 イオン開業による交流人口の増加を地域経済の活性化にどのように生かすか。

市長 交流人口の増加という利点を積極的に生かし、継続した活性化を推進。そのためには行政と市商工会が一体となって知恵を出し合うことが必要である。

消費者の多様なニーズを幅広く、域内の消費の増大につなげ、地域経済の活性化が図られると考える。

その他の質問

○小学校・中学校問題

新福 魅力あるまちづくりの一助として、利用者の多い原付バイクのナンバープレートや婚姻届用紙などの、ご当地グッズを検討できないか。

市長 いずれも計画していないが、今後広く企画・提案もいただきながら、ふさわしいものが



新福 愛子

ご当地グッズ

ナンバープレート・婚姻届出用紙

市長／企画・提案で進められる

きるなら具体的な取組みを進められると考える。

学校給食のあり方

教育長／統一は難しい

新福 学校給食のあり方として、加治木地区の小中学校では始業式・終業式に学校給食を実施しており、保護者から大変喜ばれている。

市として学校給食を子育てで支援と捉えて、始業式・終業式や土曜授業日の給食実施を考えないか。

教育長 給食実施日は、教育課程編成において小中学校ごとに指導の目標や時間数の設定等が行われる。

そのため、学校ごとに実施も異なっており、市としての統一は難しい。土曜授業日に学校給食を実施することは、考えていない。

その他の質問

○鹿児島市との連携中枢都市圏に係る取組み

○発達障がい児に係る環境づくり

市として学校給食を子育てで支援と捉えて、始業式・終業式や土曜授業日の給食実施を考えないか。



▲地域格差の解消！



▲始良市にも夢のあるナンバープレートを！



▲多目的広場の人工芝化

球技場

始良フットボール 整備事業の計画

市長／30年度に整備予定



上村 親

上村 第6次実施計画の新規事業で始良フットボール整備事業が計画されているが、事業の具体的内容を示せ。
市長 30年度に陸上競技場の天然芝の張り替えと

多目的広場の人工芝化及び夜間照明の整備やクラブハウス等の回収整備を行う予定である。
また、Jリーグのキャンプ地や鹿児島ユナイテッドFCの練習場として、積極的な誘致に努める。

旧吉田清掃センター撤去

市長／解体する

上村 解体事業を29、30年度に計画しているが、具体的な解体作業計画を策定しているのか。
また、この事業費の内訳を示せ。

市長 解体作業計画は策定していないが、初年度にダイオキシン類等の調査、解体工事設計委託業務、翌年度に解体工事施工管理業務と解体工事を予定している。
国は、公共施設等の除去について地方債の特例措置を認めている。

その他の質問

○始良市総合運動公園

新電力への切替え

市長／安定した供給を最優先して検討

市公共施設



渡邊 理慧

渡邊 始良市の主な公共施設の新電力への切替えはどのように議論し、実施されるようとしているか。
市長 新電力の導入については、各施設の電力量実績を基に、コスト削減の効果、また特定規模電力事業者へ移行した場合のメリット、デメリット



▲投票しやすい環境づくりを

等を踏まえて検討している。
市としては安定した電力の供給を最優先に考えながら、導入に向けて検討する。

18歳選挙権

選挙管理委員長／投票率向上に努める

渡邊 改正公職選挙法は、前住所で3か月以上の居住歴があれば、転居後4か月以内は前住所で投票できるとした。

これを受け、始良市ではどのような対応を考え、

投票率の引き上げを行うのか。

選挙管理委員長 改正内容等について、市ホームページや広報紙への掲載チラシ配布などで情報提供を図り、投票率の向上につながるよう努める。

その他の質問

○市職員の採用

現場の意見をどう反映

教育長／委員会を設置し反映

教科書問題



神村 次郎

神村 教科書選定に始良市では現場の意見をどのように反映させているか。
教育長 採択の対象となる教科書について、専門的知識を有する教員・教育委員会の指導主事により教科書研究委員会を設置している。
そこで教科書について



▲現在使われている中学生の教科書

調査研究し、さらに各校の教職員からの意見を収集することにより現場の声を反映させている

イオン開業

市長／域内の消費を増大

神村 イオン開業による交流人口の増加を地域経済の活性化にどのように生かすか。

市長 交流人口の増加という利点を積極的に生かし、継続した活性化を推進するために行政と市商工会が一体となって知恵

を出し合う機会を創出して、消費者の多様なニーズを幅広く、域内の消費の増大につなげていき、地域経済の活性が図られると考えている。

その他の質問

- 人事評価制度
- 臨時・非常勤任用

医療費抑制

特定健診の状況は

市長／受診率49・5%



法元 隆男

法元 特定健診が始良市でも定着している。具体的な状況はどうか。

市長 平成26年度の受診率は49・5%で県平均の42・4%を上回っている。
法元 始良市の糖尿病の患者数はどのくらいか。

また、糖尿病患者に対して行政としてどのように関わっているか。

市長 本市国保の被保険者のうち患者数は2152人で約一割を占めている。

重症化予防事業の継続と、人工透析に移行する時期の延伸や新たな人工透析患者を増やさない対策に取り組む。

JR駅のバリアフリー化

市長／継続して要望していく

法元 加治木駅、帖佐駅にエレベーターの設置等でバリアフリー化はできないか。



▲エレベーターが望まれる加治木駅ホーム

市長 加治木駅は平成32年までにエレベーター、スロープ等を整備。帖佐駅はイオンタウンの利用状況を見極めた上で進める。

都市公園

たいこ公園整備

市長／市民が楽しむ場を提供



峯下 洋

峯下 新年度予算で念願のたいこ公園整備が始まる。

屋外舞台の設置や前回同様のワークショップ開催の計画はあるか。

市長 今回、隣接する約7600平方メートルを多目的広場、駐車場、修景施設などを整備するも



▲待ち遠しいたいこ公園整備

のであり、市民が憩い楽しむための場を提供できる公園施設を考えている。ワークショップの開催計画はなく、現在屋外舞台の希望はあまり無いと聞いている。

災害対策

市長／給水活動

峯下 先の水道漏水の際に地域住民の協力を得て給水場まで行くのが困難な人に給水袋の配布などはできなかったか。

市長 始良地区の大部分

が応急給水の対象となったことから、活動は給水ポイントを決めて実施し、給水を求めて来られた方には、給水袋や配水車など、状況に合わせて対応したところである。

地域によっては軽トラックで該当者に持ち帰られたとも聞いている。

その他の質問

○サッカーラグビー場の

建設

○ごみ問題

施政方針

保育士の人員確保を

市長／計画を今後見直す



小山田 邦弘

小山田 保育施設の新設

・増床の太元になる「子ども・子育て支援事業計画」は、待機児童が生じる原因の「保育士が足りない」という問題に触れていない。

計画を練り直すべきではないか。

市長 ニーズに对应していないというのではない。

保育士不足は認識しており、新卒者や資格保有者をどうするかを官民あげて知恵を出して行かなければならない。



▲保育士不足は始良市でも深刻

小山田 増床する大桶ちびっ子園はいつから何人の受入が可能なのか。
市長 4月から待機のある1才児の受入が可能になるが、実際には保育士不足という状況にある。

小山田 つまり、いくら新設したり、増床しても保育士がいなければ受け入れられないという、残念な状況である。
これを解消すべく、保育士不足に取り組むことを明記し、見直すべきではないか。
市長 保育士が足りないというのは非常に大きな問題で、今後は需要量と確保の計画も見直して行かざるを得ない。

障害者差別 解消法

対応状況

市長／基本方針に即して取り組む



犬伏 浩幸

犬伏 障害者差別解消法が4月に施行される。

市長 この法律では障害を理由とする差別的取り扱いの禁止と、障害の状態に応じて社会的障壁を除去するための合理的配慮の不提供の禁止が定められている。

国が策定した基本方針に即して、また県や県内自治体の状況を踏まえながら取り組むこととしており、この法律の基本的な考え方を、職員をはじめ、市民の方々に広く周知していく。

通学路整備について

教育長／合同点検を実施

犬伏 イオンタウン始良開業に伴う、通学路整備について問う。



▲元気に歩いて登校

教育長 平成28年度に、帖佐小・建昌小・重富小・始良小・西始良小・松原なぎさ小の6校を対象に、警察、道路関係者等と連携して通学路合同点検を実施する。

運営費・保育料の補助

市長／総合的に検討していく



堀 広子

堀 認可外保育所は、待機児童の受け皿だけでなく認可保育所の補充をしている施設であるが、国・県の補助制度がなく運営はとて厳しい。運営費や保育料など補助はできないか。

市長 市独自の入所児童保護者支援事業「年一万円」の費用対効果を検証しながら、総合的に検討していく。

国保税の引き下げで負担軽減を

市長／引き下げは考えていない

堀 始良市の26年度国民健康保険税の決算収支額は、県内19市の中で最も多く、約6億2千万円である。

国保税を引き下げ、市民の負担を軽減できないか。

市長 単年度の収支状況だけでは判断できないので、現段階での引き下げは考えていない。



▲やっと入れた保育所たのしいな～

堀 国は低所得者の国保税を軽減するため、支援金を投入している。趣旨に基づき、国保税の引き下げに使うべきではないか。

市長 給付費の伸びやインフルエンザなどを考慮し、引き下げは考えていない。

その他の質問

- 市長の政治姿勢
- 子どもの医療費

合併後の取組み

買い物弱者・三世代同居

市長／支援策を検討する



谷口 義文

谷口 合併後の取組みとして、買い物のできない高齢者や身体の不自由な高齢者（買い物弱者）からの声も多い移動販売車等に対しての補助も含めた対策を問う。

市長 あいら農業協同組合では、中山間地域の買い物支援策として、平成28年度中に移動販売車による生鮮食料品等の販売を開始する計画がある。また、市としても民間事業者やNPO法人・校区コミュニティ協議会等各種団体と連携して支援策等を検討する。

谷口 核家族化している現状を打破し、親と子や孫と一緒に暮らし支え合うために、住宅の増改築等の支援や、介護支援などの施策をどう考えるか。

その他の質問 ○公職選挙法改正

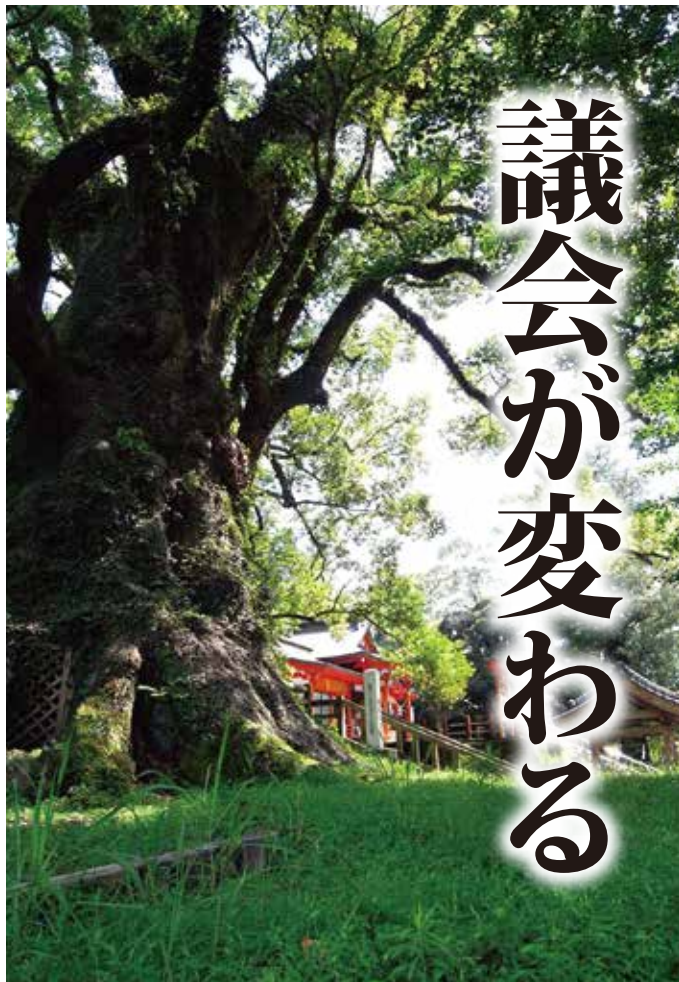
また国も支援のための優遇策等を検討している。

や一人暮らしの高齢者が年々増加する中、世代間の同居等を推進するため移住・定住策における住宅取得や増改築に対する支援や就労支援・子育て支援・介護支援などを今後、検討する。



▲閉店したスーパーマーケット

議会が変わる



日本一の巨樹である蒲生の大楠は、ただそこに立ち尽くすことであの体を手に入れたものではありません。

1500年という悠久の時の中で、時代やその時々々の季節変化に耐え、それに適応しながら成長してきました。

周りの環境の変化を読み取りながら、時にはこちら側の枝を伸ばしていかう、もつと上に伸びてみようとして、日本一の体躯を手に入れてきたのでしょう。

3つの変化

私たち始良市議会も合併以降、徐々にではありますが、市議会としての体をなすべく、いろいろな改革に取り組んでまいりました。

第一の変化は、「始良市議会議員政治倫理条例」（以下、政治倫理条例）の制定です。これは市民と議員との信頼関係を確立するために、議員がまず自らを律していくことから始めようと、議

会改革推進特別委員会により発議したものです。

第二の変化は、「初めての政策提言」です。これまで本議会で委員会が指摘事項を示すことはありませんでしたが、政策提言をしたことはありませんでした。今回、産業建設常

任委員会が初めて具体的な政策提言を行いました。最後に、「議員報酬の改正」です。合併協議で

新市になってから再度検討するとされてきた議員報酬を6年を経て改正することになりました。

政治倫理条例 制定

この条例は、議員の政治倫理に関する規律の基本事項を定め、市民の厳粛な信託に応え、清廉かつ公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的としています。

このため、議員の責務として、市民の信託を受けた代表者であることを自覚し、自らの行動を厳しく律し、倫理向上に努めることを明記しました。

さらに、政治倫理に反する事実があるとの疑惑を持たれたときは、疑惑の解明と説明責任の重要性を説いています。

- 政治倫理基準には、
- ①議員の品位と名誉を損なう行為により、市民の信頼を損ねないこと
 - ②議員の地位を利用し不正を疑われるような金品授受を行わないこと
 - ③市の許認可等の処分や行政指導、請負その他契約に特定の個人、企業、団体等に対し有利または不利となる働きかけをしないことなど



▲開かれた議会を目指して～議場コンサート～

7項目を掲げています。加えて、議員は条例遵守の宣誓書、納税等状況報告書の提出が求められています。

また、補助等を受けている団体の長に就任しないようにするなど、市民に疑惑を生じさせないよう努めるとしています。市民には議員の条例違反の疑いについて、審査請求が認められています。

初めての政策提言

産業建設常任委員会では、有害鳥獣被害対策を

継続審議してきました。被害の実態や捕獲隊の

運営等、改めて市民の声を聞き、行政の実態と照

らし合わせ課題を抽出し、政策提言を最終本会議で

報告しました。

①解体の効率化や駆除された獣がジビエとして

消費されるよう、国の補助金を活用し処理施設

の整備を行うこと。

②農政だけでなく総合的支援に繋がる有害鳥獣

専門員を早急に設置す

ること。

③被害対応が臨機応変にできるよう、有害鳥獣

の実態調査をすること。

④捕獲隊の活動も、他のボランティア活動と同

様広く市民に認識され、評価されるよう制度を

整備すること。

⑤鳥獣対策の防除と捕獲の窓口を一本化し、市

民生活への影響を把握して、保健・医療などの

各分野とも横断的な連携ができるよう、組織の充実を図ること。

議員報酬の改正

別職報酬等審議会の答

申に基づき、市議会議員

の報酬額を改正する議案

が上程され、賛成多数で

可決されました。

内容は、議長は月額40

万円から40万9千円に、

副議長は31万円から32万

6千円に、議会運営委員

長および常任委員長は30

万円から31万円に、議員

は28万5千円から30万3

千円に改正されました。

審議会では、現行の報酬

等で三役が県下19市中

上位から5番目、議長が

9位、副議長が11位、常

任委員長が10位、その他

議員が12位で、類似団体

より低いことが確認され

ました。

他市の状況、合併後の

議会改革の状況、財政状

況を鑑みて見直しの必要

性や見直す場合の適正額

を、様々な見地から検討

し、結果として上のよう

な改正が答申されました。

【議員報酬の比較（平成27年12月末現在）】

	定数	人口(人)	報酬(円)
鹿児島	50	605,763	686,000
霧島	26	126,173	352,000
鹿屋	28	103,795	370,000
薩摩川内	26	96,037	370,000
始良	24	75,455	新303,000 旧285,000
出水	24	54,093	303,000
日置	22	49,282	299,000
奄美	24	43,534	321,000
指宿	20	42,134	271,000
曾於	20	36,606	295,000
南九州	22	35,995	286,000
南さつま	20	35,182	295,000

第7回 クイズ



クイズの答え

日本一 **(大) (楠)** どんと秋まつり

日本一の巨樹「蒲生の大クス」のある蒲生八幡神社と隣接する蒲生小学校校庭で行われます。毎年11月、韓国・国立伝統芸術中高等学校生徒による伝統舞踊・芸能披露、蒲生郷太鼓坊主による太鼓演奏などが行われます。蒲生小学校校庭では、実りの秋・五穀豊穡を祝い「みのりの広場」が開かれます。

正解者5人に 図書カード

クイズに32人の応募があり、抽選の結果、次の5人の方に図書券を贈りました。
ご当選おめでとうございました。(敬称略)

- 吉井 勝 (加治木)
- 柳瀬 京子 (始良)
- 岩坪 鎌二 (始良)
- 福田 絵梨佳 (蒲生)
- 福山 道子 (始良)

第7回クイズ 応募者より

「市政を問う」を何時も興味深く見えています。これからも建設的な応募を期待しています。
また、「議会と語る会」にも、これからも出席したいと考えています。議会のさらなる発展をお祈りいたします。

第7回 議会と語る会 を開催します

おじゃったもんせ!

議会と語る会(議会報告会)は、市政に関する情報を市議会独自の視点から市民の皆さまにお知らせし、市民と議会が自由に意見を交換する場です。

ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。

◎主な内容～議会報告

(平成28年度予算、委員会活動)、地域別テーマ(事前にいただいた質問等)、市政や市議会に対する意見交換

◎受付は、開始時間の30分前からとなります。

	開催場所	日時
始良	東自治公民館 (建昌校区)	5月21日(土) 午後2時～3時30分
蒲生	西浦地区いきいき 交流センター (西浦校区)	5月22日(日) 午前10時～11時30分
加治木	加治木校区公民館 (加治木校区)	5月26日(木) 午後7時～8時30分

傍聴席どうぞ

車いす席もあります

6月定例議会は、6月中旬に開かれます。

編集後記

広報担当になり2年が経ちました。
議会だよりは、研修で学んだことなどを参考に、試行錯誤しながら編集をしています。
議会での動きを、できるだけ分かりやすく伝えられるよう努めてきましたが、いかがだったでしょうか。
次号より広報班のメンバー構成が変わります。今後ともよろしくお願致します。

広報班 渡邊 理慧

編集・発行責任者

議長 湯之原 一郎

広報広聴特別委員会

(広報班)

委員長	田口 幸一
副委員長	峯下 洋
委員	萩原 哲郎
委員	新福 愛子
委員	犬伏 浩幸
委員	本村 良治
委員	小山田 邦弘
委員	森 弘道
委員	渡邊 理慧
委員	吉村 賢一
委員	湯川 逸郎